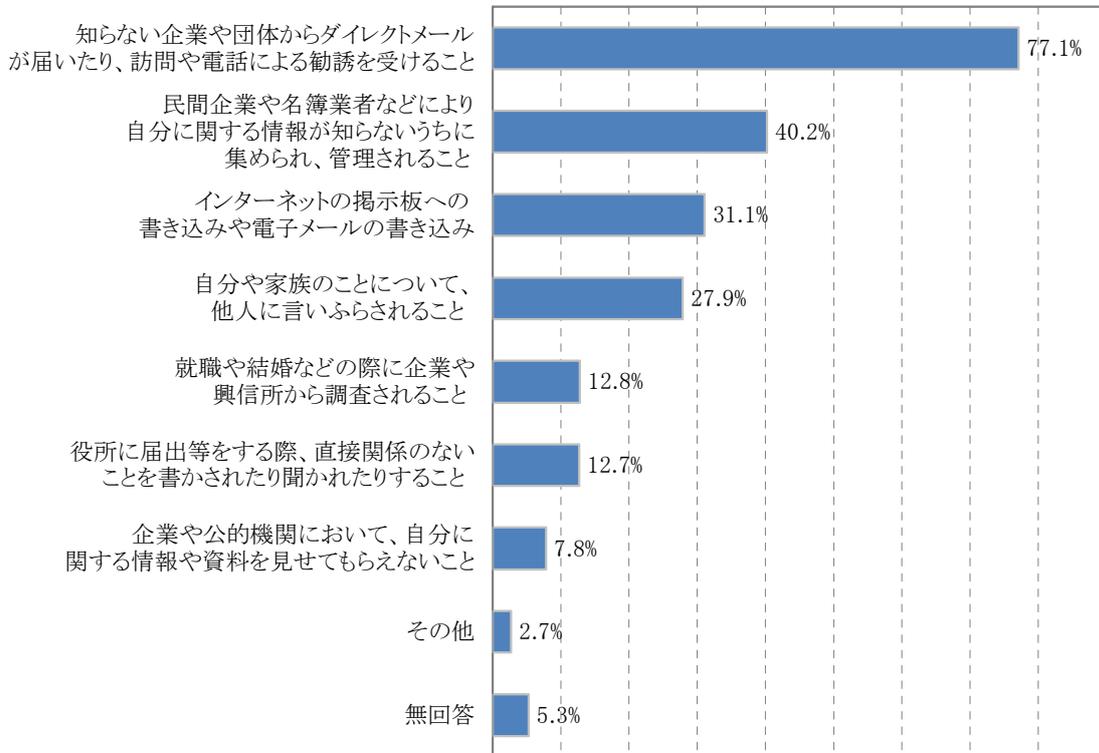


問 31 個人のプライバシーに関して、あなたはどのような場合にプライバシーが守られていないと感じますか。次の中からあなたの考えに近いものをお答えください。  
(〇はいくつでも)

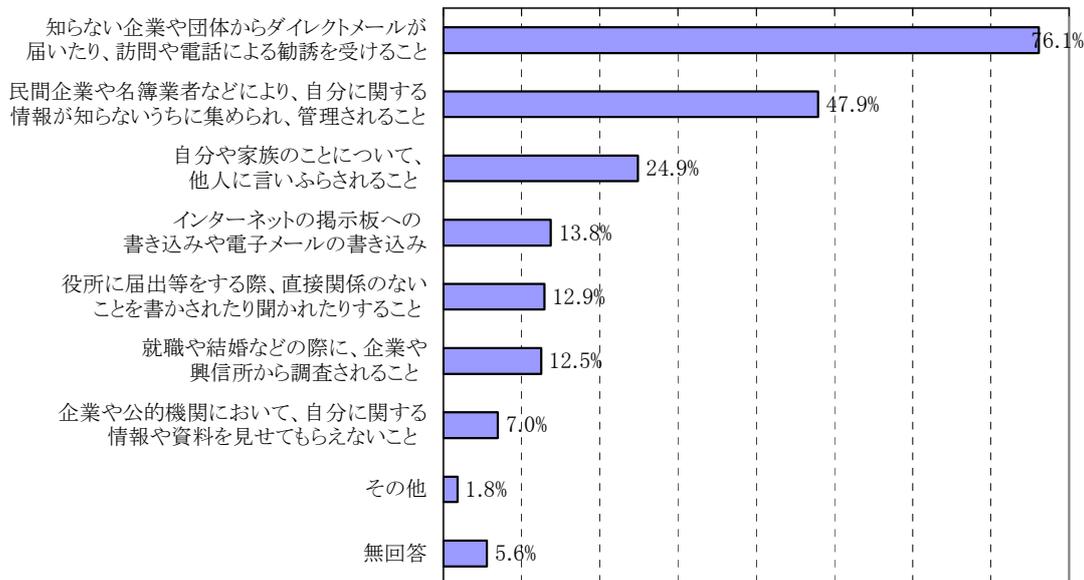


■個人のプライバシーが守られていないと感じるものは、「知らない企業からのダイレクトメールが届いたり、訪問や電話による勧誘を受けること」(77.1%)が最も多かった。次いで「民間企業や名簿業者などにより自分に関する情報が知らないうちに集められ、管理されること」(40.2%)、「インターネットの掲示板への書き込みや電子メールの書き込み」(31.1%)となっている。

【参考】 ※設問文、選択肢の文言の一部が前回に比べて異なっているため、参考としてご参照ください。

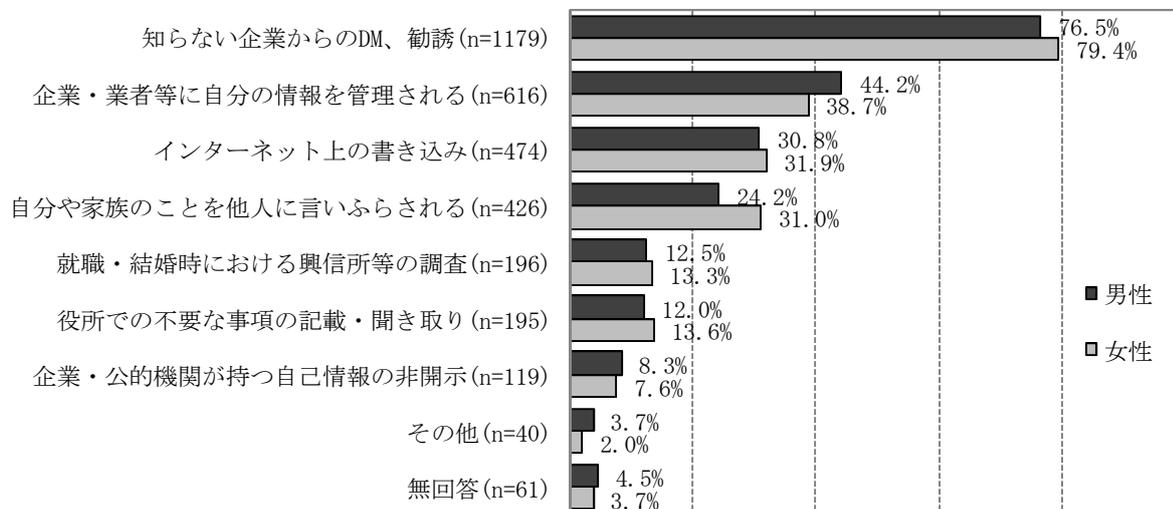
前回調査 (H17 鳥取県人権意識調査)

問 23 個人のプライバシーに関して、あなたはどのような場合にプライバシーが守られていないと感じますか。次の中から特にあなたの考えに近いものをお答えください。(〇はいくつでも)



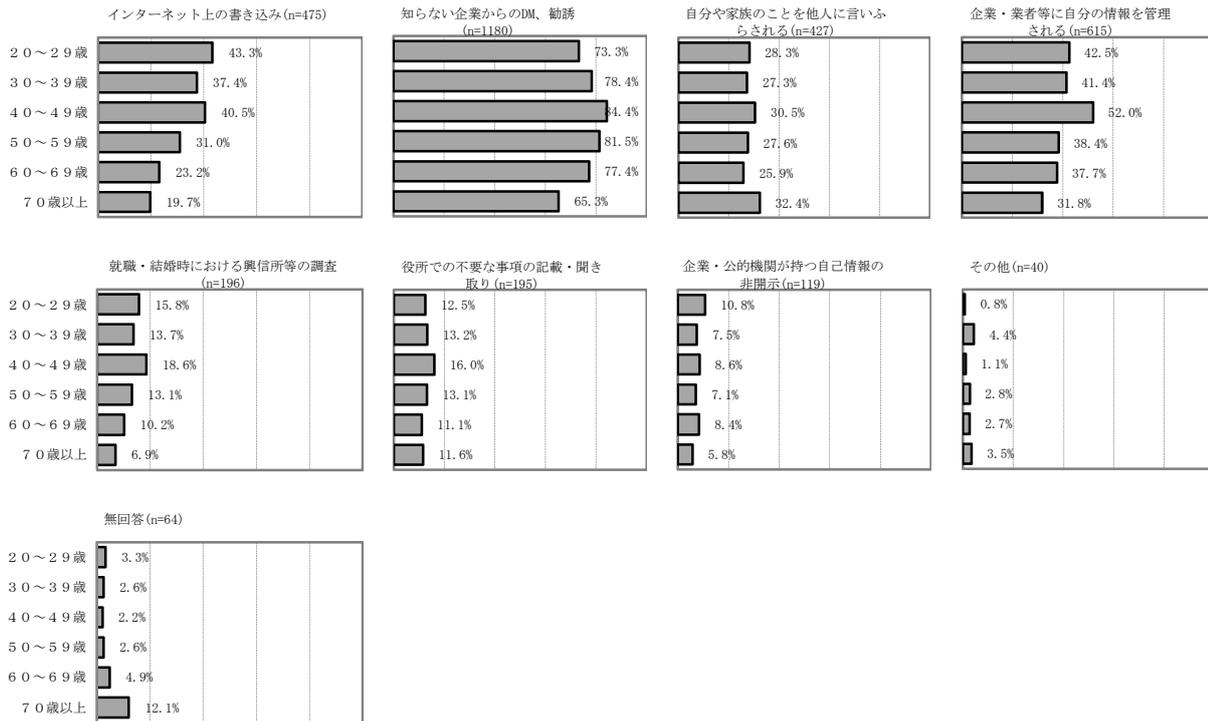
【性別・年齢との関係】

[図 31-1] 問 31 どんなときにプライバシー侵害を感じるか と 性別 の関係



性別でみると、「知らない企業からのDM、勧誘」、「インターネットへの書き込み」、「自分や家族のことを他人に言いふらされる」などは女性の回答率が高く、「企業・業者等に自分の情報を管理される」、「企業・公的機関が持つ自己情報の非開示」などは男性の回答率が高い。

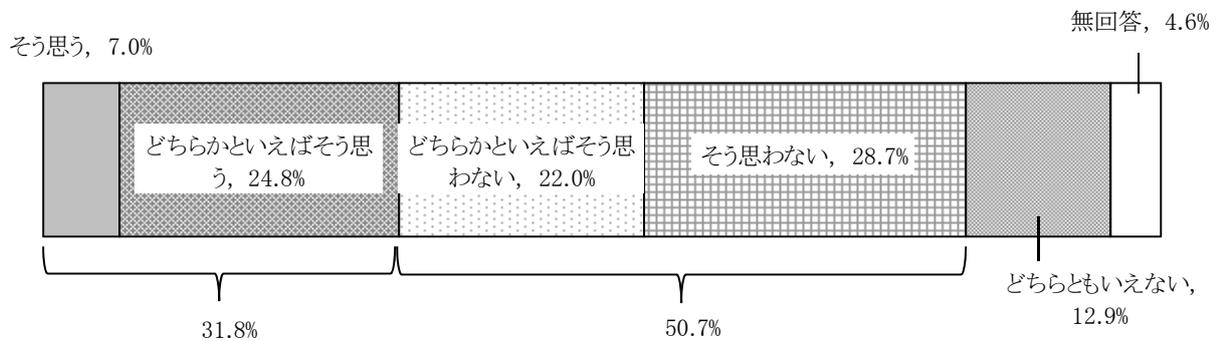
[図 31-2] 問 31 どんなときにプライバシー侵害を感じるか と 年齢 の関係



年齢別でみると、「知らない企業からのDM、勧誘」が各年代で最も多くなっている。

20歳代では「インターネットへの書き込み」(43.3%)、40歳代では「企業・業者等に自分の情報を管理される」(52.0%)、70歳以上では「自分や家族のことを他人に言いふらされる」(32.4%)が他の年代よりも高くなっている。

問 32-① 自分の子どもが結婚するとき、家柄、親の職業や社会的地位などについて、親の立場から相手方の身元調査を行うことはやむを得ないと思いますか。あなたの考えに近いものはどれですか。(〇は1つだけ)



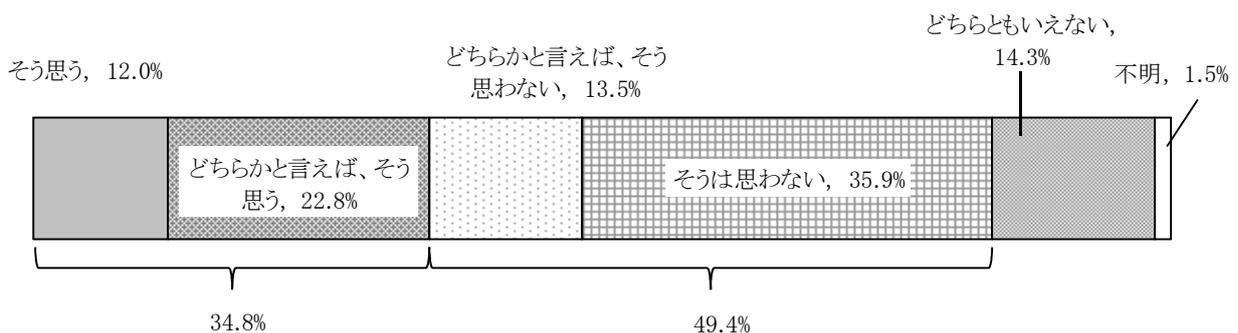
■自分の子どもが結婚するとき、親の立場から相手の身元調査を行うことはやむを得ないと思うかどうかについて、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人は合わせて31.8%。「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人は合わせて50.7%。また、「どちらともいえない」と回答した人は12.9%だった。

【参考】 ※設問文、選択肢の文言の一部が異なっているため、参考としてご参照ください。

H17 同和問題についての県民意識調査

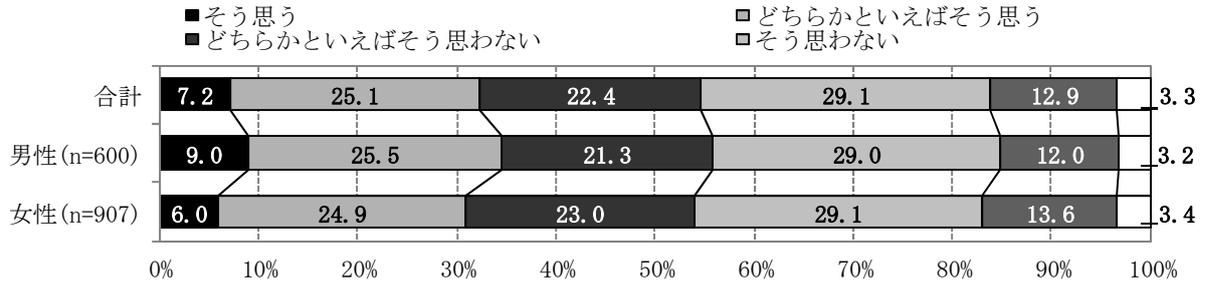
質問 2-1-1 自分の子どもが結婚するとき、家柄、親の職業や社会的地位などについて、親の立場から結婚相手の身元調査を行うことはやむを得ない。

(子どもの結婚に際し、親の立場から、相手の身元調査を行うことについて聞いた。)



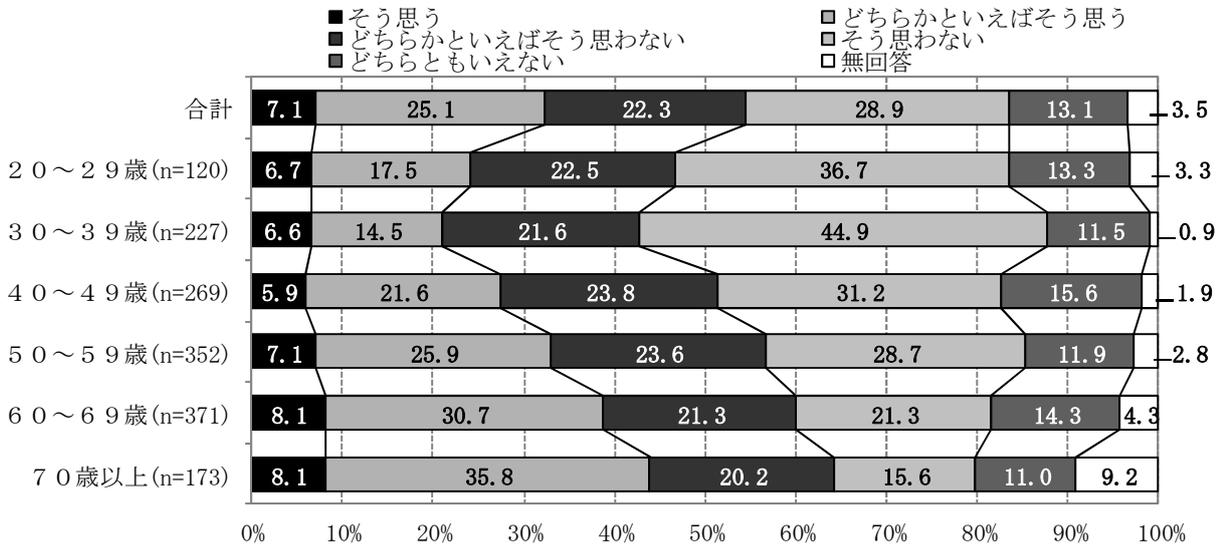
## 【性別・年齢との関係】

[図 32-1] 問 32-① 身元調査はやむを得ないか と 性別 の関係



性別で見ると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人が、男性 34.5%、女性 30.9%と 3 割以上となっている。また、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」と回答した人が、男性 50.3%、女性 52.1%となっている。

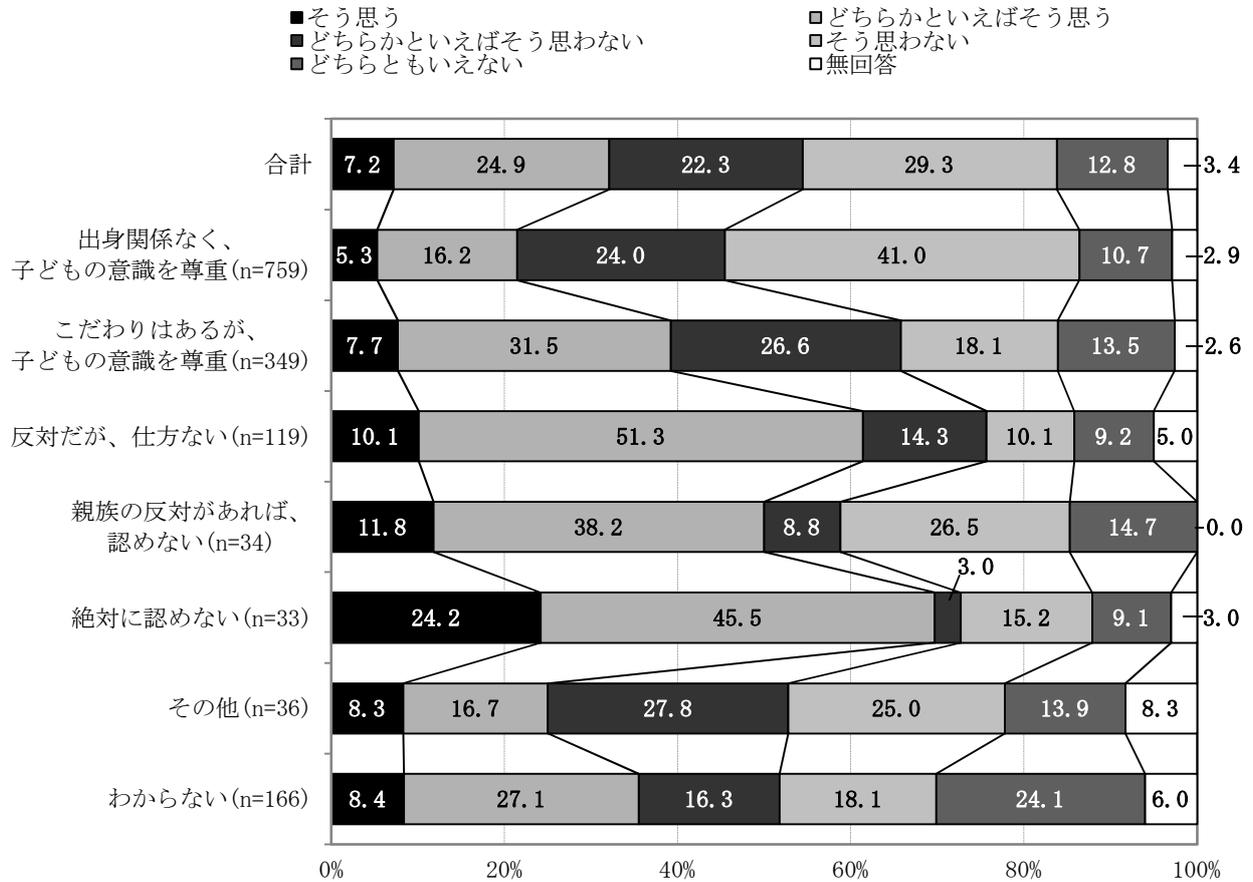
[図 32-2] 問 32-① 身元調査はやむを得ないか と 年齢 の関係



年齢別で見ると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人は、60 歳代 38.8%、70 歳以上 43.9%と高くなっている。また、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」と回答した人は、20 歳代 59.2%、30 歳代 66.5%、40 歳代 55%、50 歳代 52.3%となっている。

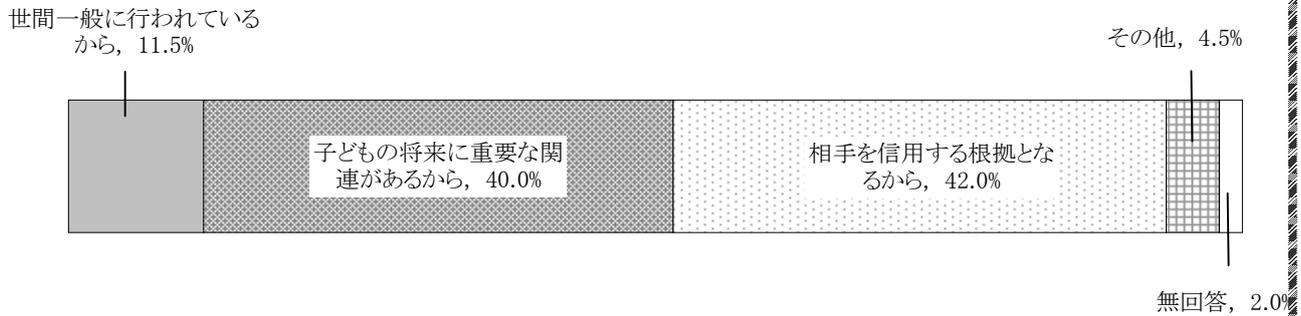
## 【他の設問との関係】

[図 32-3] 問 14 結婚問題に対するあなたの対応 と 問 32-① 身元調査の必要性 の関係



問 14 (同和地区出身者との結婚) との関係でみると、「出身関係なく、子どもの意思を尊重」と回答した人で、身元調査に否定的(「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」)な意見の人は 65.0%と最も多かったが、肯定的な意見(「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」)も 21.5%あった。

問 32-② 問 32-①で「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた方にお尋ねします。その理由について、あなたの考えに近いものはどれですか。  
(○は1つだけ)

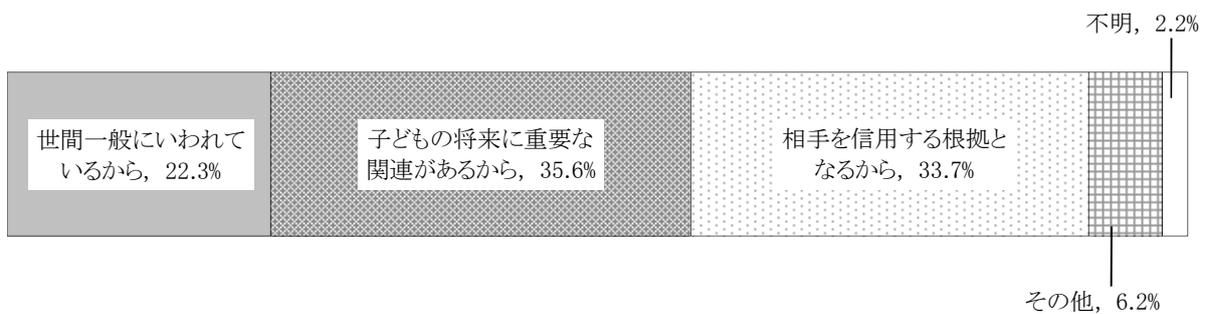


■問 3 2 - ①で「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した理由について、「世間一般に行われているから」と回答した人は 11.5%、「子どもの将来に重要な関連があるから」と回答した人が 40.0%、「相手を信用する根拠となるから」と回答した人が 42.0%となっている。

【参考】 ※設問文、選択肢の文言の一部が異なっているため、参考としてご参照ください。

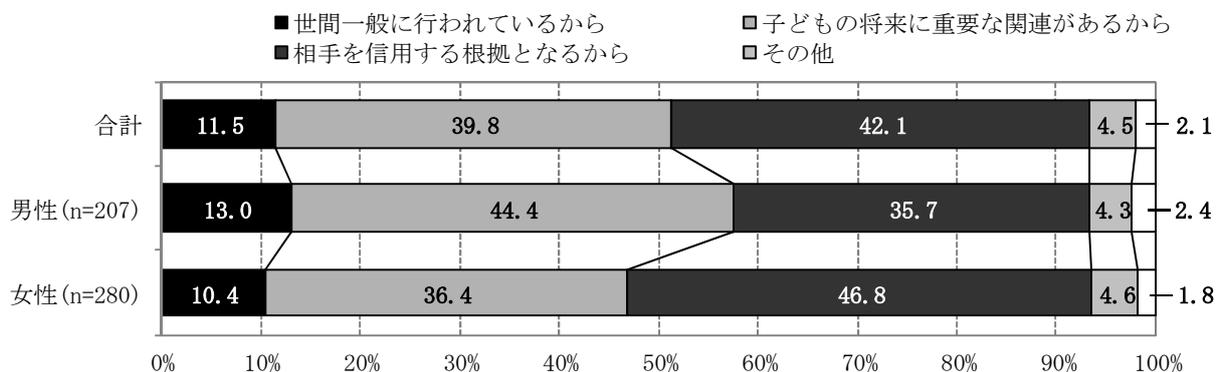
H17 同和問題についての県民意識調査

質問 2-1-2 (質問 2-1-1 で)「1. そう思う。」「2. どちらかといえばそう思う。」と答えた方にその理由をおたずねします。あなたのお考えに一番近いもの一つに○をつけてください。(○はひとつだけ)



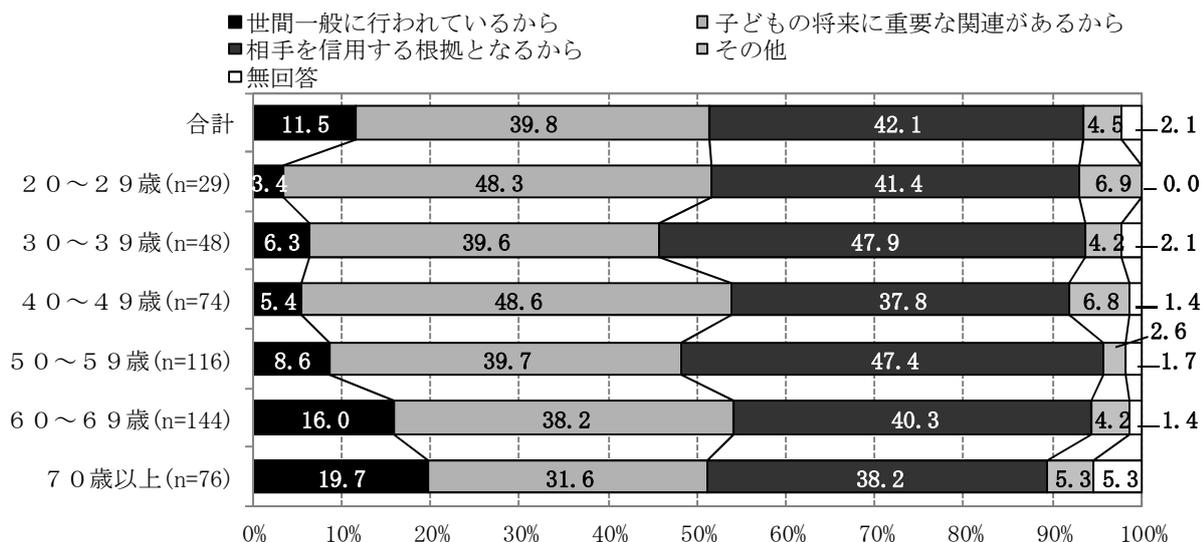
## 【性別・年齢との関係】

[図 32-4] 問 32-① 身元調査の肯定理由 と 性別 の関係



性別でみると、男性では「子どもの将来に重要な関連があるから」(44.4%)が最も多く、女性では「相手を信用する根拠となるから」(46.8%)が最も多かった。

[図 32-5] 問 32-① 身元調査の肯定理由と 年齢 の関係



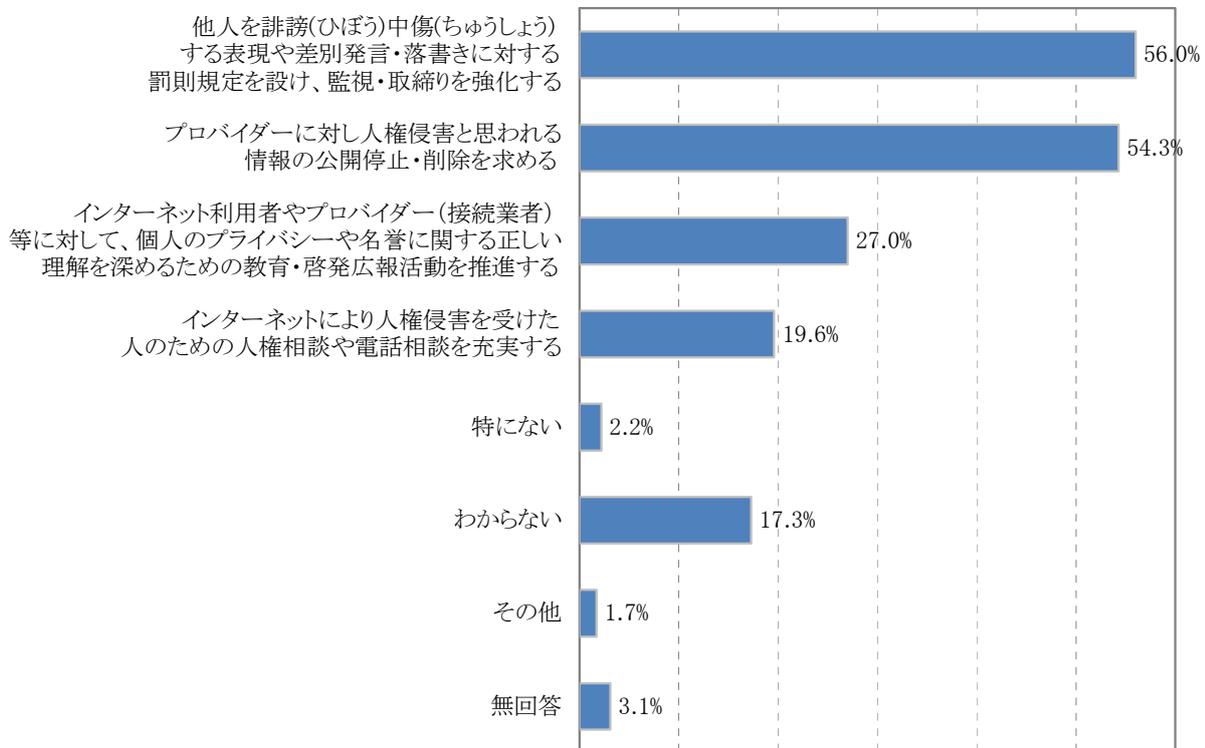
年齢別でみると、20歳代、40歳代では「子どもの将来に重要な関連があるから」が最も多く、30歳代、50歳代、60歳代、70歳代では「相手を信用する根拠となるから」が最も多かった。

また、60歳代、70歳代では「世間一般に行われているから」という回答が他の年代より高かった。

(注)

このページは、見開き表示のために挿入した空白ページです。

**問 33 あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するためにどのようなことが必要だと思いますか。次の中からあなたの考えに近いものをお答えください。  
(〇は3つ以内)**

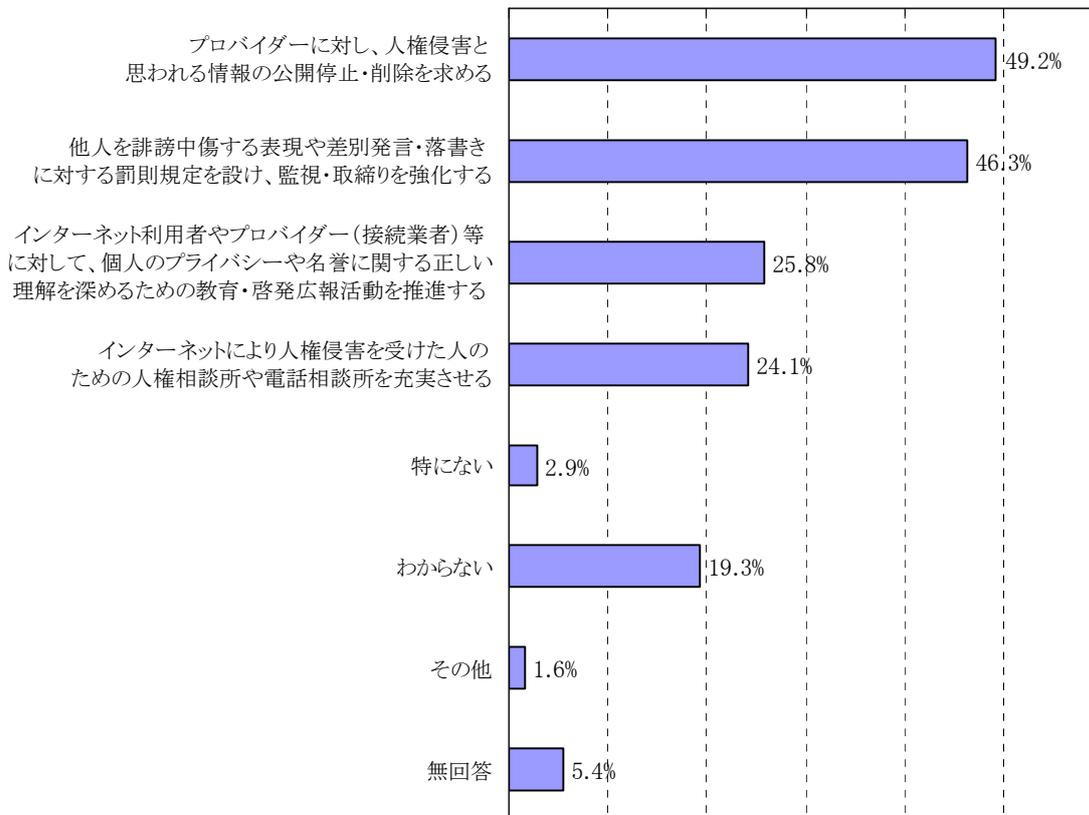


■インターネットによる人権侵害を解決するために必要と思うものは、「他人を誹謗中傷する表現や差別発言・落書きに対する罰則規定を設け、監視・取締りを強化する」(56.0%)が最も多く、次いで「プロバイダーに対し人権侵害と思われる情報の公開停止・削除を求める」(54.3%)が高くなっている。

【参考】 ※設問文、選択肢の文言の一部が前回に比べて異なっているため、参考としてご参照ください。

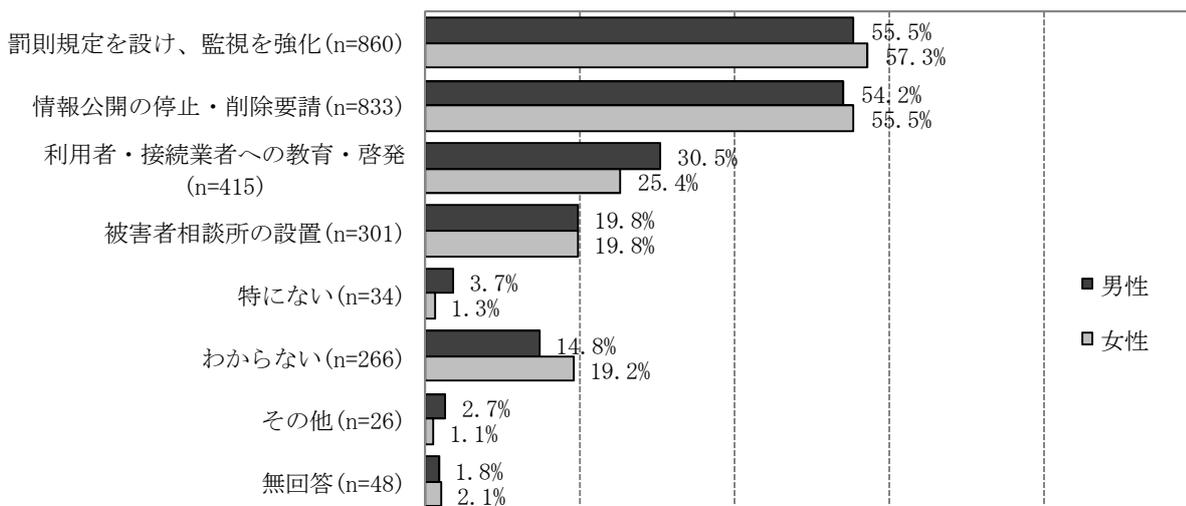
前回調査 (H17 鳥取県人権意識調査)

問 25 あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するためにどのようなことが必要だと思いますか。次の中から特にあなたの考えに近いものを答えてください。(○は3つ以内)



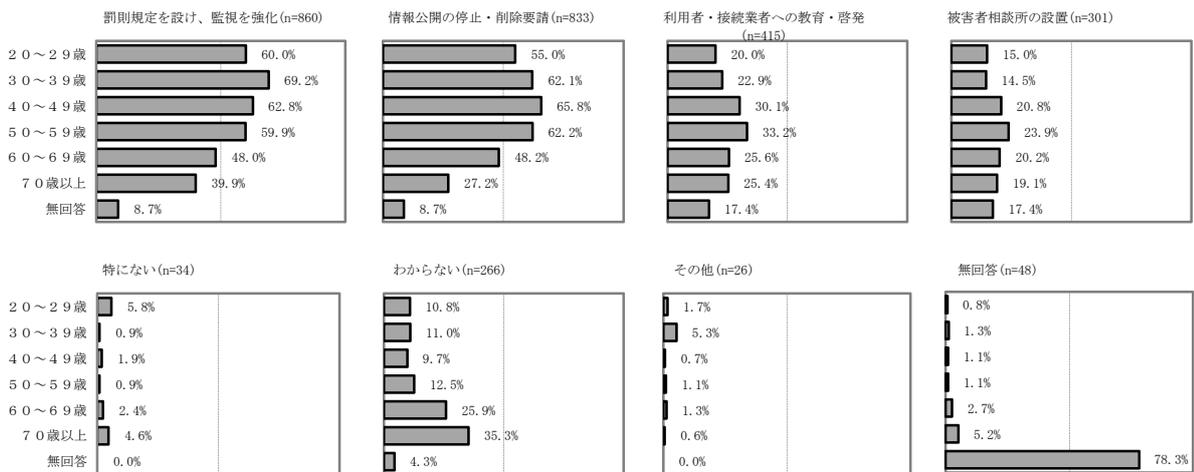
【性別・年齢との関係】

[図 33-1] 問 33 インターネット上での人権侵害で必要な取り組み と 性別 の関係



性別でみると、「罰則を設け、監視を強化」(男性 55.5%、女性 57.3%) が最も多くなっており、次いで「情報公開の停止・削除要請」(男性 54.2%、女性 55.5%) となっている。

[図 33-2] 問 33 インターネット上での人権侵害で必要な取り組みと 年齢 の関係



年齢別でみると、「罰則を設け、監視を強化」が20歳代（60.0%）、30歳代（69.2%）、40歳代（62.8%）50歳代（59.9%）と高くなっており、「情報公開の停止・削除要請」も20歳代（55.0%）、30歳代（62.1%）、40歳代（65.8%）、50歳代（62.2%）と高くなっている。また、「わからない」が60歳代（25.9%）、70歳代（35.3%）で他の年代より高くなっている。